

令和9年度広島県・広島市公立学校教員採用候補者選考試験

出 願 要 領

広島県教育委員会
広島市教育委員会

令和9年度広島県・広島市公立学校教員採用候補者選考試験の出願は、電子申請（インターネット）により行ってください。なお、インターネット環境が整っていれば、スマートフォン等からも出願できます。

なお、臨時的任用職員や会計年度任用職員等として、学校に勤務している場合、学校で割り当てられている個人のメールアドレスを使用することはできません。また、学校のパソコンから申請等を行うことはできません。

※ 特別な事情により電子申請（インターネット）による出願ができない場合は、令和8年4月22日（水）までに広島県教育委員会事務局管理部教職員課又は広島市教育委員会事務局学校教育部教職員課へ連絡してください。

目 次

第1章 広島県電子申請システムによる申込みの手順	…	1
1 電子申請の大きな流れ	…	1
2 利用者情報登録	…	1
3 申込内容の入力・送信	…	1
4 受験票の取得・作成	…	2
第2章 広島県電子申請システムによる申込内容の入力	…	2
1 事前準備	…	2
2 入力大項目	…	2
3 各項目詳細	…	3
A 志願内容	…	3
B 志願者情報	…	4
C 職歴	…	7
D 職歴コード等	…	8
E 宣誓・申込	…	10
F 自己アピール・教職実績報告	…	10

第1章 広島県電子申請システムによる申込みの手順

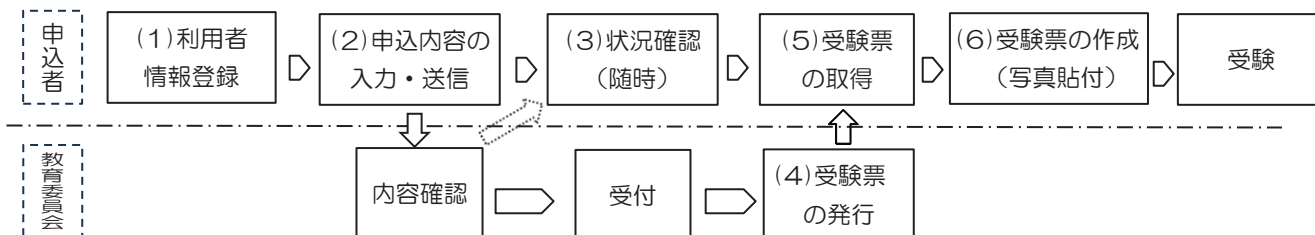
1 電子申請の大まかな流れ

- (1) 広島県電子申請システム (https://s-kantan.jp/pref-hiroshima-u/offer/offerList_initDisplay.action (以下 URL は同じ)) に利用者情報登録をしてください。
- (2) 利用者情報登録終了後、広島県電子申請システムで、申込内容を入力し、送信してください。
- (3) 申込内容について、必要に応じて教育委員会から問い合わせをすることがあります。
- (4) 実施要項に示す期日に広島県電子申請システムに受験票をアップロードします。なお、アップロードが完了したことを利用者登録したメールアドレスにお知らせします。
- (5) 広島県電子申請システムから、受験票をダウンロードしてください。
- (6) (5) でダウンロードした受験票を印刷して写真を貼付し、受験票を作成してください。



広島県電子申請システム
二次元コード

《大まかな流れ》



2 利用者情報登録

※ 既に広島県電子申請システムに利用者情報登録が済んでいる場合は、新規の登録は不要です。「3 申込内容の入力・送信」を行ってください。

- ① 広島県電子申請システムにアクセスし、「新規登録」を選択します。
- ② 「利用者登録説明」画面で、利用規約を確認し、「同意する」をクリックすると、「利用者管理」画面に進みます。
- ③ 「利用者管理」画面で、「利用者区分」の「個人」を選択し、「利用者ID (メールアドレス)」及び「利用者ID (確認用)」にそれぞれメールアドレスを入力 (2回入力が必要です) して、「登録する」をクリックします。その後、「一覧へ戻る」をクリックします。
※ ここで登録したメールアドレスが、そのまま利用者IDになります。
- ④ すぐに、広島県電子申請システムから③で登録したメールアドレスにメールが届きます。受信したメール内に記載されているURLをクリックして利用者管理「利用者管理」画面にアクセスします。

③で登録したメールアドレスにメールが届きます。登録したにもかかわらずメールが届かない場合は、メールが受信できない設定になっているか、迷惑メール等のフォルダに格納されています。自己責任においてメールの設定を適切に行ってください。

- ⑤ 「利用者管理」画面で、パスワード、氏名等を入力し、「確認へ進む」をクリックします。
※ 氏名等の入力項目には、環境に依存しない文字 (JIS 第一水準漢字又は JIS 第二水準漢字) で入力してください。外字や環境依存文字は使わないでください (使用できない文字例：鷗、高、崎、葉 など)。
- ⑥ 「利用者登録確認」画面で、内容を確認し、「登録する」をクリックします。
- ⑦ 「利用者登録完了」画面が出れば、利用者情報の登録は終了です。画面を閉じます。
※ 利用者ID、パスワードは、受験申込等の際に必要となります。忘れないように控えておいてください。
※ 利用者ID、パスワードの紛失等によって生じた不正使用による損害については、当方では責任を負えません。あらかじめご了承ください、利用者ID、パスワードの管理等には十分注意してください。

3 申込内容の入力・送信

- ① 広島県電子申請システムにアクセスします。
- ② 「手続き検索」をクリックし、「オンライン申請手続き」のページの「キーワードで探す」欄に、「教員採用候補者選考試験」と入力して「キーワード検索」をクリック、表示された「令和9年度広島県・広島市公立学校教員採用候補者選考試験」を選択し「利用者管理」画面に進みます。
- ③ 「利用者管理」画面で、利用者ID (メールアドレス) とパスワードを入力し、「ログイン」をクリックします。
- ④ 「手続き説明」画面で、手続き説明と利用規約を確認し、「同意する」をクリックすると、「申込」画面に進みます。
- ⑤ 「申込」画面で、必須項目及び必要な項目を全て入力し、「確認へ進む」をクリックします。
※ 入力内容は、本冊子第2章を熟読の上、入力してください。
※ 「確認へ進む」をクリックした後、「申込確認」の画面に移行する際に、数十秒程度時間がかかる場合があります。「確認へ進む」を何回もクリックせずに画面が移行するまで待ってください。

- ⑥ 「申込確認」画面で入力内容に間違いがないことを確認し、「申込む」をクリックすると、「申込完了」画面に整理番号とパスワードが表示されます。整理番号とパスワードは出願したことの証明となり、申請した手続きの処理状況の確認及び受験票の取得の際に必要となりますので、記録しておいてください。その後、「一覧へ戻る」をクリックし、「ログアウト」を選択し、受験申込手続きを終了します（整理番号とパスワードが、登録したメールアドレスに届きます。）。

⑥で「申込む」をクリックしたにもかかわらず、整理番号とパスワードが表示されない場合は、適切に申込みが完了していません。自己責任において適切に申し込んでください。

- ※ 申込みは、一人一回です。複数回申込みをしないでください。
 ※ 申請した手続きの処理状況は、広島県電子申請システムにある「申込状況確認」から確認できます。申請後は、電子申請システム上では、「処理待ち」の表示が一定期間続きます。
 ※ 申請したにもかかわらずメールが届かない場合は、迷惑メールフォルダ等に格納されていないか確認してください。迷惑メールフォルダ等にも格納されていない場合は、「申込状況確認」で申請できているか確認してください。「申込状況確認」をクリックし「申込内容照会」画面で「令和9年度広島県・広島市公立学校教員採用候補者選考試験」の「詳細」をクリックし、「申込照会内容」画面に進みます。「処理履歴」が申込完了の場合、「〇年△月◇日▲時□分 申込」と表示されます。

4 受験票の取得・作成

- ① 実施要項に示す期日に、受験票を広島県電子申請システムにアップロードした旨のメールが送信されます。
 ※ 受験者によって、メールを送信する日は異なります。
 ② 広島県電子申請システムにログインします。「申込状況確認」をクリックし、「令和9年度広島県・広島市公立学校教員採用候補者選考試験」の操作の欄にある「詳細」をクリックします。
 ③ 「申込詳細」画面で、上から五つ目の「返信添付ファイル1」にある添付ファイルを開き、受験票を表示します（ファイルは、一度パソコンに保存してから開いてください。）。
 ④ 受験票の内容を確認し、A4用紙（白紙）に印刷して写真を貼り、受験票を作成します。
 ⑤ 試験当日、受験票を試験会場に持参してください。なお、試験当日は、受験票に貼った写真と同じ写真（裏面に受験番号と氏名を記載）を1枚持参することとし、その他の持参物は実施要項で必ず確認してください。

第2章 広島県電子申請システムによる申込内容の入力

1 事前準備

広島県電子申請システムに入力する前に、以下のことに留意してください。

- ・入力項目の全てを本冊子で確認してください。
- ・入力項目のうち、リストから選択する項目以外に文字等を入力する項目があります。文字等を入力する項目については、広島県教育委員会ホームページ及び広島市教育委員会ホームページにある「入力内容事前作成シート」を事前に作成し、入力の際、複製・貼り付けができるように準備しておくことをお勧めします。
- ・選考区分等により、電子データ（PDF形式）の添付が必要な場合があります。事前に必要な書類の電子データ（PDF形式）を作成し、添付可能な場所に保存しておいてください。
- ・文字等を入力する際は、環境に依存しない文字（JIS 第一水準漢字又は JIS 第二水準漢字）で入力してください。なお、ローマ数字（I、II、…）も環境に依存する文字であるため使用できません。マンション名等に含まれる場合は、算用数字（1、2、…）に置き換えてください。
 （使用できない文字例：鷗、高、崎、栞 など。）
- ・広島県電子申請システムの入力時間は約60分間です。60分間を超えると入力内容が破棄され、再度入力が必要となります。

2 入力大項目

入力する項目は、大きく次のA～Fの項目となります。

A 志願内容	選考区分等、志願内容に関する項目
B 志願者情報	氏名等、志願者の情報に関する項目
C 職歴	全ての職歴に関する項目
D 職歴コード等	職歴等コード、賞罰の有無等に関する項目
E 宣誓・申込	受験申込に関する項目
F 自己アピール・教職実績報告	自己アピール・教職実績報告に関する項目

3 各項目詳細

実際に入力する項目は次のとおりです。広島県電子申請システムでは、リストから選択したり、入力したりするものがあります。なお、入力内容等に虚偽の記載があった場合、採用候補者名簿の登載を取り消す場合があります。

A 志願内容

(1) 選考区分

志願する選考区分をリストから選択してください。

選考区分		選択リスト	
一般選考	一般選考【大学3年生等チャレンジ受験】	特別選考（臨時的任用等）	特別選考（現職教員）
一般選考〔第1次選考試験免除〕	一般選考〔昨年度3チャレ合格者〕	特別選考（グローバル）【教職経験者】	特別選考（グローバル）【外国人留学生等】
特別選考（障害のある者）	特別選考（障害のある者）〔第1次選考試験免除〕	特別選考（グローバル）【外国人留学生等】〔第1次選考試験免除〕	特別選考（大学等推薦）
特別選考（社会人）			

※ 昨年度の第1次選考試験を「一般選考【大学3年生等チャレンジ受験】」の選考区分で受験し、第2次選考試験の受験資格を得て、今年度、第2次選考試験から受験する者は、「一般選考〔昨年度3チャレ合格者〕」を選択してください。

(2) 特別選考（障害のある者）及び特別選考（社会人）（外国語（英語））の添付書類

特別選考（障害のある者）又は特別選考（障害のある者）〔第1次選考試験免除〕で受験する者は、電子データ（PDF形式）に変換した「手帳等の写し」を添付してください。

特別選考（社会人）の中学校教諭の外国語（英語）又は高等学校教諭の外国語（英語）で受験する者は、電子データ（PDF形式）に変換した「英語の資格証明書」を添付してください。

(3) 第1次選考試験免除

一般選考〔第1次選考試験免除〕、一般選考〔昨年度3チャレ合格者〕、特別選考（障害のある者）〔第1次選考試験免除〕、特別選考（グローバル）【外国人留学生等】〔第1次選考試験免除〕の選考区分で受験する者は、昨年度（令和7年度実施）の受験番号を半角数字で入力してください。

(4) 受験校種・職種

受験する校種・職種（部）をリストから選択してください。

選択リスト			
小学校教諭	高等学校教諭	特別支援学校教諭（中学部）	養護教諭
中学校教諭	特別支援学校教諭（小学部）	特別支援学校教諭（高等部）	栄養教諭

(5) 第1次選考試験会場（一般選考及び一般選考【大学3年生等チャレンジ受験】において小学校教諭を受験する者のみ入力）

第1次選考試験の試験会場の希望について、リスト（広島会場、福山会場、どちらでもよい）からいずれか1つを選択してください。

(6) 受験教科（科目等）

受験する教科（科目等）をリストから選択してください。

選択リスト			
小学校・特別支援学校（小学部）	1000	高等学校・特別支援学校（高等部）	理科 地学 3654
中学校・特別支援学校（中学部）	国語 2510	高等学校・特別支援学校（高等部）	保健体育 3660
中学校・特別支援学校（中学部）	社会 2520	高等学校・特別支援学校（高等部）	芸術 音楽 3670
中学校・特別支援学校（中学部）	数学 2530	高等学校・特別支援学校（高等部）	芸術 美術 3680
中学校・特別支援学校（中学部）	理科 2540	高等学校・特別支援学校（高等部）	芸術 書道 3690
中学校・特別支援学校（中学部）	音楽 2550	高等学校・特別支援学校（高等部）	外国語 英語 3700
中学校・特別支援学校（中学部）	美術 2560	高等学校・特別支援学校（高等部）	家庭 3710
中学校・特別支援学校（中学部）	保健体育 2570	高等学校・特別支援学校（高等部）	情報 3720
中学校・特別支援学校（中学部）	技術・家庭 技術 2580	高等学校・特別支援学校（高等部）	農業 3730
中学校・特別支援学校（中学部）	技術・家庭 家庭 2590	高等学校・特別支援学校（高等部）	工業 機械 3741
中学校・特別支援学校（中学部）	外国語 英語 2600	高等学校・特別支援学校（高等部）	工業 電気 3742
高等学校・特別支援学校（高等部）	国語 3610	高等学校・特別支援学校（高等部）	工業 建築 3743
高等学校・特別支援学校（高等部）	地理歴史 地理 3621	高等学校・特別支援学校（高等部）	工業 土木 3744
高等学校・特別支援学校（高等部）	地理歴史 日本史 3622	高等学校・特別支援学校（高等部）	工業 化学工学 3745
高等学校・特別支援学校（高等部）	地理歴史 世界史 3623	高等学校・特別支援学校（高等部）	工業 インテリア 3746
高等学校・特別支援学校（高等部）	公民 倫理 3631	高等学校・特別支援学校（高等部）	商業 3750
高等学校・特別支援学校（高等部）	公民 政治・経済 3632	高等学校・特別支援学校（高等部）	看護 3760
高等学校・特別支援学校（高等部）	数学 3640	高等学校・特別支援学校（高等部）	福祉 3770
高等学校・特別支援学校（高等部）	理科 物理 3651	特別支援学校（高等部）	理療 3780
高等学校・特別支援学校（高等部）	理科 化学 3652	養護教諭	4000
高等学校・特別支援学校（高等部）	理科 生物 3653	栄養教諭	5000

(7) 県・市の希望

県・市の希望について、リスト（広島県、広島市、どちらでもよい）からいずれか1つを選択してください（選考に影響することはありません。）。

(8) 希望する障害種の順（特別支援学校教諭を受験する者のみ選択）

該当者は、希望する障害種の順をリストから選択してください（選考に影響することはありません。）。

選択リスト	
第1希望：視覚障害、第2希望：聴覚障害、第3希望：知的障害・肢体不自由・病弱	第1希望：視覚障害、第2希望：聴覚障害、第3希望：知的障害・肢体不自由・病弱
第1希望：視覚障害、第2希望：知的障害・肢体不自由・病弱、第3希望：聴覚障害	第1希望：聴覚障害、第2希望：視覚障害、第3希望：知的障害・肢体不自由・病弱
第1希望：聴覚障害、第2希望：視覚障害、第3希望：知的障害・肢体不自由・病弱	第1希望：聴覚障害、第2希望：知的障害・肢体不自由・病弱、第3希望：視覚障害
第1希望：知的障害・肢体不自由・病弱、第2希望：視覚障害、第3希望：聴覚障害	第1希望：知的障害・肢体不自由・病弱、第2希望：聴覚障害、第3希望：視覚障害

(9) 希望する校種の順（養護教諭又は栄養教諭を受験する者のみ入力）

養護教諭は、全ての校種にチェックを入れ、希望する校種の順位（1から4）の数字を半角数字で全て入力してください（選考に影響することはありません。）。

栄養教諭は、高等学校以外の校種にチェックを入れ、希望する校種の順位（1から3）の数字を半角数字で全て（高等学校を除く。）入力してください。栄養教諭については、高等学校を選択できないので、チェックを入れないでください（選考に影響することはありません。）。

(10) 他校種への希望（受験校種以外の校種で名簿登載を希望する校種がある場合）

希望欄にチェックを入れ、校種（小学校、中学校、高等学校、特別支援学校）をそれぞれ入力してください。ただし、希望する校種に相当する免許状を所有（取得見込）の場合のみ記入してください。なお、特別支援学校を希望する場合は、特別支援学校教諭普通免許状の所有（取得見込）は問いません。

(11) 合理的配慮の有無

受験する上で、点字、拡大文字、手話通訳等の配慮が必要な場合は「有」に、必要のない場合は「無」に、チェックを入れてください（選考に影響することはありません。「有」の場合には、教育委員会から連絡があります。）。

B 志願者情報

(12) 志願者氏名

志願者氏名を入力してください。なお、環境に依存しない文字（JIS 第一水準漢字又は JIS 第二水準漢字）で入力してください（使用できない文字例：鷗、高、崎、葉 など。）。

(13) 志願者氏名のフリガナ

志願者氏名のフリガナをカタカナ（全角カナ）で入力してください。

(14) 氏名の変更

これまでに氏名を変更（改姓・改名）したことがある場合は「ある」を、ない場合は「なし」を選択してください。

(15) 上記以外の氏名

(14) で「ある」と回答した場合は、その氏名を全て入力してください。

(16) 性別

志願者の性別を選択してください。

(17) 生年月日

志願者の生年月日を半角数字（8桁）で入力してください。（入力例：1987年6月30日生まれの場合 → 19870630）

(18) 現住所（郵便番号）

現住所の郵便番号（7桁）を半角数字で入力してください。（入力例：123-4567の場合 → 1234567）

(19) 現住所

現住所の都道府県名を選択してください（広島県内の場合は、市区町名を選択してください。）。

選択リスト							
広島市中区	三原市	江田島市	北海道	埼玉県	岐阜県	鳥取県	長崎県
広島市東区	尾道市	安芸郡府中町	青森県	千葉県	静岡県	島根県	熊本県
広島市南区	福山市	安芸郡海田町	岩手県	東京都	愛知県	岡山県	大分県
広島市西区	府中市	安芸郡熊野町	宮城県	神奈川県	三重県	山口県	宮崎県
広島市安佐南区	三次市	安芸郡坂町	宮城県	神奈川県	滋賀県	徳島県	鹿児島県
広島市安佐北区	庄原市	山県郡安芸太田町	秋田県	新潟県	京都府	香川県	沖縄県
広島市安芸区	大竹市	山県郡北広島町	山形県	富山県	大阪府	愛媛県	その他
広島市佐伯区	東広島市	豊田郡大崎上島町	福島県	石川県	兵庫県	高知県	
呉市	廿日市市	世羅郡世羅町	茨城県	福井県	兵庫県	福岡県	
竹原市	安芸高田市	神石郡神石高原町	栃木県	山梨県	奈良県	佐賀県	
			群馬県	長野県	和歌山県		

(20) 現住所の続き

現住所のうち、上記の都道府県名（広島県内の場合は市区町名）の続きを入力してください。

なお、ローマ数字（I、II、…）も環境に依存する文字であるため使用できません。マンション名等に含まれる場合は、算用数字（1、2、…）に置き換えてください。

(21) 連絡先電話番号

連絡が取れる電話番号を半角数字と半角ハイフンで入力してください。携帯電話をお持ちの方は、できる限り携帯電話の番号を入力してください。所持していない場合、自宅の固定電話番号等、速やかに連絡を取ることができるものを入力してください。（入力例：090-1234-5678）

(22) 上記以外連絡先住所（郵便番号）、(23) 上記以外連絡先住所、(24) 上記以外連絡先住所の続き

現住所の入力方法を参考にしてください。なお、現住所と同じ場所であっても、必ず入力してください。

(25) 上記以外連絡先電話番号

上記の(21)連絡先電話番号以外で連絡が取れる電話番号を半角数字と半角ハイフンで入力してください。

(21)以外に無い場合は、入力不要です。

(26) 送付先

必要書類等を送付する住所について、現住所、上記以外連絡先住所のいずれかを選択してください。

(27) 国籍等（特別選考（グローバル）【教職経験者】又は【外国人留学生等】で受験する者のみ入力）

現在又は過去における外国国籍、外国での居住経験のある国名、期間の順に入力してください。居住経験については、居住期間の最も長いところを入力してください。

（入力例：国籍がフランス共和国、フランス共和国に1998年から2017年まで居住していた場合 → フランス/フランス/1998-2017）

(28) 高等学校等

卒業した高等学校、特別支援学校高等部、高等専門学校等の学校名、課程、学科名及び卒業年月（半角英数字）を全てにチェックを入れ、入力してください。

（入力例：高等学校等名：広島県立〇〇高等学校、課程：全日制、学科名：普通科、卒業年月：R5/3）

(29) 大学・短期大学等 1

卒業（見込を含む。）した大学、短期大学等の学校名、学部名、学科名及び卒業（見込）年月（半角英数字）を全てにチェックを入れ、入力してください。複数ある場合は、大学・短期大学等2を活用してください。なお、大学・短期大学等の卒業がない場合は全てにチェックを入れるとともに、「該当なし」と入力してください。

（入力例：〇〇大学△△学部□□学科 R9/3）

(30) 大学・短期大学等 2

上記の大学・短期大学等1以外に卒業（見込を含む。）した大学、短期大学等がある場合は、その学校名、学部名、学科名及び卒業（見込）年月（半角英数字）を入力してください。また、科目等履修で修学していた大学等がある場合も入力してください。（入力例：〇〇大学△△学部□□学科 科目等履修 R9/3）

(31) 大学院等

卒業（見込を含む。）した大学院等の学校名、研究科、専攻科等及び卒業（見込）年月（半角英数字）を入力してください。（入力例：〇〇大学大学院△△研究科□□専攻 R9/3）

(32) 上記以外の学歴

(28)～(31)以外の学歴がある場合は、その学校名、学部名、学科名及び卒業（見込）年月（半角英数字）を全て入力してください。（入力例：〇〇大学△△学部□□学科 R9/3）

(33) 最終学校

上記の高等学校等、大学・短期大学等及び大学院等のうち、最終学校をリストから選択してください。なお、通信教育等で単位取得した大学等は含みません。

(34) 最終学校卒業年月

上記の最終学校の卒業（見込）年月（半角英数字）を入力してください。

（入力例：大学4年次等で今年度3月に卒業予定の場合 → R9/3）（入力例：平成24年3月卒業の場合 → H24/3）

(35) 最終学校区分

上記の最終学校の区分を選択してください（11 国立大学（教員養成課程）については、（別表）国立大学教員養成課程を確認してください。）。

選択リスト		
11 国立大学（教員養成課程）	18 高等専門学校	24 大学院博士課程（単位取得退学を除く）
12 国立大学（教員養成課程以外）	19 専門学校	25 教員資格認定試験
13 公立大学	20 教職大学院	26 外国の学校
14 私立大学	21 大学院修士課程	27 その他の学校
15 大学の短期大学部・短期大学（2年修了を含む）	22 大学専攻科	
16 高等学校	23 短期大学専攻科	
17 指定教員養成機関又は国立養護教諭養成所		

（別表）国立大学教員養成課程

北海道教育大学教育学部	弘前大学教育学部	岩手大学教育学部	宮城教育大学教育学部
秋田大学教育文化学部	山形大学教育学部	福島大学教育学部	茨城大学教育学部
宇都宮大学共同教育学部	群馬大学共同教育学部	埼玉大学教育学部	千葉大学教育学部
東京学芸大学教育学部	横浜国立大学教育学部	新潟大学教育学部	上越教育大学学校教育学部
富山大学教育学部	金沢大学人間社会学域学校教育学類	福井大学教育学部	山梨大学教育学部
信州大学教育学部	岐阜大学教育学部	静岡大学教育学部	愛知教育大学教育学部
三重大学教育学部	滋賀大学教育学部	京都教育大学教育学部	大阪教育大学教育学部
兵庫教育大学学校教育学部	神戸大学教育学部	奈良教育大学教育学部	和歌山大学教育学部
鳥取大学教育地域科学部	島根大学教育学部	岡山大学教育学部	広島大学教育学部
山口大学教育学部	鳴門教育大学学校教育学部	徳島大学教育学部	香川大学教育学部
愛媛大学教育学部	高知大学教育学部	福岡教育大学教育学部	佐賀大学教育学部
長崎大学教育学部	熊本大学教育学部	大分大学教育学部	宮崎大学教育学部
鹿児島大学教育学部	琉球大学教育学部		

（注1）上記の大学の学部のうち、卒業要件に教員免許状の取得を義務付けていない学科・課程は教員養成課程とみなしません。

（注2）上記以外の大学、学部等で、在籍時において教員養成課程であった場合は、教員養成課程とみなします。

(36) 在学等

上記の最終学校における新卒、既卒のいずれかを選択してください。なお、現在在学中で、名簿登載期間延長の希望を予定している者は、新卒を選択してください。

(37) 留学経験

留学経験の有無について、該当する方にチェックを入れてください。なお、「有」の場合は、留学した国及び留学した時期を入力してください（選考に影響することはありません。）。（入力例：アメリカ/H30/9-R1/6）

(38) 国際貢献活動経験

国際貢献活動経験の有無について、該当する方にチェックを入れてください。なお、「有」の場合は、活動した国及び活動した時期を入力してください（選考に影響することはありません。）。（入力例：ガーナ/R1/9-R3/6）

(39) 英語の資格

英語の資格を有する者は、該当の資格及びスコア等を入力してください。

（入力例：英検準1級の場合 → 英検準1級、IELTSのスコアが7.0の場合 → IELTS7.0）

(40) 英語の資格による加点

英語の資格による加点の対象となる資格を有し加点を希望する場合は、「加点を希望する」にチェックを入れてください。なお、上記の(39)英語の資格の入力がない場合又は受付期間内に定められた方法により必要な書類を提出していない場合は、加点措置を行いません。

(41) 英語の資格による加点の添付書類

(40)で加点を希望する場合は、電子データ(PDF形式)に変換した「英語の資格証明書」を添付してください。

(42) 水泳能力

現在泳げる距離を入力してください。泳げない場合は0m、1000m以上の場合は999mとしてください。

(43) クラブ・部活動、(44) 指導可能クラブ・部活動

在学中に行ったクラブ・部活動を選択してください。3つ以上ある場合は、大学等、高等学校等、中学校等の順に2つまでをクラブ・部活動1、クラブ・部活動2で選択してください。名称が一致していなくても内容が近いものがあればそれを選択してください。指導可能クラブ・部活動については、得意な順に2つまで選択してください。

選択リスト				
アイスホッケー部	クレール射撃部	少林寺拳法部	卓球部	文芸部
アーチェリー部	軽音楽部	食物部	ダンス部	放送部
アマチュア無線部	剣道部	書道部	地学部	ボウリング部
アメリカンフットボール部	工芸部	新体操部	伝統芸能部	ボート部
ESS部	硬式テニス部	水泳部	トライアスロン部	ボクシング部
囲碁・将棋部	硬式野球部	水球部	なぎなた部	ホッケー部
ウエイトリフティング部	古武道部	吹奏楽部	軟式野球部	ボランティア部
園芸部	ゴルフ部	スキー部	馬術部	ヨット部
演劇部	茶・華道部	スケート部	バスケットボール部	ライフル射撃部
応援部	サッカー部	相撲部	パソコン部	ラグビー部
化学部	山岳部	生物部	バドミントン部	ラクロス部
科学部	自転車競技部	セーリング部	バトントワーリング部	陸上競技部
神楽部	写真部	箏曲部	バレーボール部	レスリング部
合唱部	銃剣道部	ソフトテニス部	ハンドボール部	和太鼓部
カヌー部	柔道部	ソフトボール部	美術部	その他
空手道部	手芸部	太極拳部	百人一首部	
弓道部	珠算部	体操競技部	フェンシング部	

(45) クラブ・部活動実績

上記のクラブ・部活動における実績があれば、時期(社会人、大学等、高等学校等、中学校等)、部、実績の順に入力してください。

(入力例: 高校/卓球部/国体個人3位、大学/卓球部/全日本学生選手権個人3位、社会人/全日本社会人卓球選手権大会個人3位)

(46) 教育職員免許状

所有又は取得見込の教育職員免許状の職種・教科・区分を選択してください。なお、教育職員免許状の取得の見込みがない場合は「なし」を選択してください。

選択リスト			
幼稚園教諭(専修)	中学校教諭保健体育(専修)	高等学校教諭理科(専修)	高等学校教諭商業(専修)
幼稚園教諭(一種)	中学校教諭保健体育(一種)	高等学校教諭理科(一種)	高等学校教諭商業(一種)
幼稚園教諭(二種)	中学校教諭保健体育(二種)	高等学校教諭保健体育(専修)	高等学校教諭水産(専修)
小学校教諭(専修)	中学校教諭技術(専修)	高等学校教諭保健体育(一種)	高等学校教諭水産(一種)
小学校教諭(一種)	中学校教諭技術(一種)	高等学校教諭音楽(専修)	高等学校教諭看護(専修)
小学校教諭(二種)	中学校教諭技術(二種)	高等学校教諭音楽(一種)	高等学校教諭看護(一種)
中学校教諭国語(専修)	中学校教諭家庭(専修)	高等学校教諭美術(専修)	高等学校教諭福祉(専修)
中学校教諭国語(一種)	中学校教諭家庭(一種)	高等学校教諭美術(一種)	高等学校教諭福祉(一種)
中学校教諭国語(二種)	中学校教諭家庭(二種)	高等学校教諭書道(専修)	特別支援学校教諭(専修)
中学校教諭社会(専修)	中学校教諭英語(専修)	高等学校教諭書道(一種)	特別支援学校教諭(一種)
中学校教諭社会(一種)	中学校教諭英語(一種)	高等学校教諭工業(専修)	特別支援学校教諭(二種)
中学校教諭社会(二種)	中学校教諭英語(二種)	高等学校教諭工業(一種)	特別支援学校自立教科教諭・理療(一種)
中学校教諭数学(専修)	中学校教諭保健(専修)	高等学校教諭英語(専修)	特別支援学校自立教科教諭・理療(二種)
中学校教諭数学(一種)	中学校教諭保健(一種)	高等学校教諭英語(一種)	養護教諭(専修)
中学校教諭数学(二種)	中学校教諭保健(二種)	高等学校教諭保健(専修)	養護教諭(一種)
中学校教諭理科(専修)	高等学校教諭国語(専修)	高等学校教諭保健(一種)	養護教諭(二種)
中学校教諭理科(一種)	高等学校教諭国語(一種)	高等学校教諭家庭(専修)	栄養教諭(専修)
中学校教諭理科(二種)	高等学校教諭地理歴史(専修)	高等学校教諭家庭(一種)	栄養教諭(一種)
中学校教諭音楽(専修)	高等学校教諭地理歴史(一種)	高等学校教諭情報(専修)	栄養教諭(二種)
中学校教諭音楽(一種)	高等学校教諭公民(専修)	高等学校教諭情報(一種)	なし
中学校教諭音楽(二種)	高等学校教諭公民(一種)	高等学校教諭農業(専修)	
中学校教諭美術(専修)	高等学校教諭数学(専修)	高等学校教諭農業(一種)	
中学校教諭美術(一種)	高等学校教諭数学(一種)	高等学校教諭工業(専修)	
中学校教諭美術(二種)		高等学校教諭工業(一種)	

【参考】昭和63年の免許法改正により、それ以前に取得している小学校、中学校、盲・ろう・養護学校の教諭及び養護教諭の一般普通免許状は一種免許状に、二級普通免許状は二種免許状となります。
また、高等学校教諭については、一般普通免許状は専修免許状に、二級普通免許状は一種免許状となります。

(47) 教育職員免許状の取得(見込)年月等

上記の教育職員免許状1で選択した免許状の取得(見込)年月を入力してください。取得の見込みがない場合は「なし」と入力してください。

(入力例: 取得見込の場合 → 令和〇年〇月取得見込 既に取得している場合 → 平成△△年△月取得)

※ 複数の免許状を取得(見込)の場合は、教育職員免許状2から教育職員免許状5に、同じ要領で選択してください。

※ 専修免許状取得見込の者で一種免許状を取得している者は、一種免許状についても記入してください。

(48) 上記以外の教育職員免許状

(46) で選択した教育職員免許状以外に、所有又は取得見込の教育職員普通免許状がある場合、自由記述欄に全て入力してください。

(入力例：小学校教諭（一種）令和9年3月取得見込 中学校教諭社会（二種）平成23年3月取得）

(49) 特別支援学校教諭普通免許状所有による加点

特別支援学校教諭普通免許状を所有する者又は確実に取得する見込みの者で、加点を希望する場合は、「加点を希望する」にチェックを入れてください。なお、上記の(46)教育職員免許状、(47)教育職員免許状の取得（見込）年月等及び(48)上記以外の教育職員免許状において、特別支援学校教諭普通免許状の所有（取得見込を含む。）若しくは取得（見込）年月が確認できない場合、又は受付期間内に定められた方法により必要な書類を提出していない場合は、加点措置を行いません。

(50) 特別支援学校教諭普通免許状所有による加点の添付書類

(49) で加点を希望する場合は、電子データ（PDF形式）に変換した「特別支援学校教諭普通免許状」又は「免許状取得見込証明書」を添付してください。

(51) 特別支援教育領域（特別支援学校教諭免許状所有又は取得見込の者のみ入力）

上記の教育職員免許状において、特別支援学校教諭を選択又は入力した場合は、その免許状における特別支援教育領域を全て選択してください（複数選択可）。

(52) 学校図書館司書教諭資格（学校図書館司書教諭資格所有又は取得見込の者のみ入力）

学校図書館司書教諭資格を所有又は取得見込の場合は、そのいずれかを選択してください。

C 職歴

民間歴や公務員歴を含めた全ての職歴について、職歴1から職歴20に職歴の古い順に全て漏れなく入力してください。ただし、アルバイト等は除きます。また、現在職に就いている場合、令和8年度の職歴も見込みで入力してください。（現職教員を対象とした特別選考で受験する場合は、職歴の終了年月日が「令和9年3月31日」となるよう入力してください。）

なお、新卒等でこれまでに全く職歴のない者は、D職歴コード等（(58) 職歴コードの欄）に進んでください。

(53) 職歴1

職歴（民間歴や公務員歴を含めた全て）について、勤務先、任命権者、職名の順に入力してください。なお、民間企業の場合は、任命権者の代わりに勤務先所在地（都道府県）を入力してください。職名については、辞令等を確認の上、正確に入力してください。

特別支援学校に勤務していた場合は、勤務先に小学部・中学部・高等部の別も入力してください。

(入力例：〇〇区立△△小学校/東京都教育委員会/講師)

(入力例：〇〇県立〇〇特別支援学校小学部/〇〇県教育委員会/教諭)

(入力例：〇〇市立〇〇小学校/〇〇市教育委員会/指導員)

(入力例：〇〇商事/大阪府/係長/正規)

(54) 職歴1 職務内容

上記の職歴1の任用形態にチェックを入れ、職務内容（委嘱名及び内容）を入力してください。なお、教科指導については、教科・科目名まで入力してください。

(入力例1：臨時的任用職員/特別支援学級担任（国語、社会、数学、理科、職業・家庭を担当）)

(入力例2：会計年度任用職員/教科指導（生物基礎、化学基礎）)

(入力例3：特別支援教育アシスタント/児童の学習支援、学習補助)

(入力例4：総合職/デジタル教材の企画、教材導入の法人営業業務)

(55) 職歴1 開始年月日

上記の職歴1の開始年月日を入力してください。元号を選択し、年月日を入力してください。令和4年度から令和8年度の間にについては、辞令書にある任用期間を正確に入力してください。

(56) 職歴1 終了年月日

上記の職歴1の終了年月日を入力してください。元号を選択し、年月日を入力してください。令和4年度から令和8年度の間にについては、辞令書にある任用期間を正確に入力してください。

※ 複数の職歴がある場合は、職歴2から職歴20に、同じ要領で入力してください。

(57) 上記以外の職歴

職歴の入力欄が不足する場合、自由記述欄に、上記以外の職歴を全て漏れなく入力してください。

- ※ **令和4年3月31日以前の職歴に限り**、以下の要領でまとめられる職歴はまとめて入力してもよい。
- 任期満了後、続けて任命権者、勤務校、任用形態のいずれも変わらず任用されている場合（指導教科・科目は変わってもよい）は、職歴をまとめて入力すること。なお、勤務しない月が間に1月しかない場合は職歴をまとめてもよい。
 - 任命権者、勤務校、任用形態のいずれか一つでも変わった場合は、**職歴を分けること**。

具体例	入力例
平成29年4月10日から平成29年7月20日までA町立B中学校に数学の非常勤講師として勤務。 平成29年8月25日から平成29年12月20日までA町立B中学校に数学の非常勤講師として勤務。	【まとめてよい】 開始年月日欄 平成29年4月10日 終了年月日欄 平成29年12月20日
平成29年4月10日から平成29年7月20日までA町立B中学校に数学の非常勤講師として勤務。 平成29年9月1日から平成29年12月20日までA町立B中学校に数学の非常勤講師として勤務。	【まとめてよい】 記入は上記と同様 ※ 8月に1月だけしか空いていないため。
平成29年4月10日から平成29年7月20日まで、A県立B高校に理科・生物基礎の非常勤講師として勤務。 平成29年8月25日から平成29年12月20日まで、A県立B高校に理科・化学基礎の非常勤講師として勤務。	【まとめてよい】 記入は上記と同様 ただし、指導教科・科目は全て記載すること。 ※ 教科・科目以外は変わっていないため。
平成29年4月10日から平成29年7月20日まで、A県立B高校に理科・生物基礎の非常勤講師として勤務。 平成29年8月25日から平成30年3月30日まで、A県立B高校に情報の非常勤講師として勤務。	
平成29年4月10日から平成29年7月20日まで、A県立B高校に非常勤講師として勤務。 平成29年8月25日から平成30年3月30日まで、A県立B高校に臨時的任用として勤務。	【まとめてはいけない】 ※ 任用形態が変わったため。 ※ この他、任命権者、勤務校が変わった場合もまとめてはいけない。

D 職歴コード等

(58) 職歴コード

下の補足説明を参考に、これまでの職歴において該当するコードを職歴コードから選択してください。

選択リスト	(補足説明)
1 民間企業等経験のみあり	教職経験はなく、「民間企業等（アルバイト等は除く。）での勤務」のみがある者。
2 民間企業等経験及び教職経験（正規教員）あり	「民間企業等（アルバイト等は除く。）での勤務」及び「正規の教員として国公立学校の勤務」が両方ある者。
3 民間企業等経験及び教職経験（正規教員以外）あり	「民間企業等（アルバイト等は除く。）での勤務」及び「臨採・非常勤・会計年度任用の教員として国公立学校の勤務」が両方ある者。
4 民間企業等経験、教職経験（正規教員）及び教職経験（正規教員以外）あり	「民間企業等（アルバイト等は除く。）での勤務」、「正規の教員として国公立学校の勤務」及び「臨採・非常勤・会計年度任用の教員として国公立学校の勤務」の全てがある者。
5 教職経験（正規教員）のみあり	「正規の教員として国公立学校の勤務」のみがある者。
6 教職経験（正規教員）及び教職経験（正規教員以外）あり	「正規の教員として国公立学校の勤務」及び「臨採・非常勤・会計年度任用の教員として国公立学校の勤務」が両方ある者。
7 教職経験（正規教員以外）のみあり	「臨採・非常勤・会計年度任用の教員として国公立学校の勤務」のみがある者。
8 新卒（令和9年3月卒業見込又は来年度以降卒業予定）	今年度末（令和9年3月）又は来年度以降に卒業予定の者。
9 その他の既卒者	すでに大学等を卒業した者で、「1」～「7」に該当する勤務経験がない者。

※ 「教職経験」とは、国公立の教員（校長、副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭、教諭、助教諭、養護教諭、養護助教諭、栄養教諭、講師）としての経験。

※ 教職以外の公務員は、民間企業等とする。

(59) 現職

現在（令和8年度、又は令和8年度に職に就いていない場合は令和7年度）の勤務先の名称を、次の入力例を参考にしてください。複数ある場合は、勤務日数の多い方を入力してください。無職の場合は「無職」、在学中の場合は「在学中」としてください。

分類	入力方法	入力例
公立学校の場合 (県内、県外いずれの場合も)	正式名称を入力	〇〇県立〇〇高等学校 〇〇町立〇〇小学校
国立又は私立学校の場合	校名の前に「国立」又は「私立」を付ける。	国立〇〇〇中学校 私立〇〇〇高等学校
株式会社、有限会社、その他企業等	正式名称を入力 ※ただし、(株)、(有)と省略すること。	(株) 〇〇商事 (有) 〇〇建設

(60) 現職コード

上記の(59) 現職の欄で入力した職について、下の補足説明を参考に、現職コードを選択してください。

選択リスト		補足説明	
10 国公立学校教員（正規職員）	30 会計年度任用職員 （広島県内の県立学校）	注）小中学校には義務教育学校を含む23～26、33～36にある西部、芸北、東部、北部とは、次の市町に学校の所在地があるかどうかで確認してください。	
11 国公立学校教員（育休任期付）	31 会計年度任用職員（広島市立学校）		
12 私立学校教員（正規職員）	32 会計年度任用職員（福山市立学校）		
13 教員以外の公務員（正規職員）	33 会計年度任用職員（西部：小中学校）		
14 民間企業社員（正規職員）	34 会計年度任用職員（芸北：小中学校）		
15 看護師（正規職員）	35 会計年度任用職員（東部：小中学校）		
16 実習助手（正規職員）	36 会計年度任用職員（北部：小中学校）		
20 臨時的任用職員（広島県内の県立学校）	37 会計年度任用職員（他県の公立）		
21 臨時的任用職員（広島市立学校）	38 会計年度任用職員・非常勤講師 （その他（国立、私立））		
22 臨時的任用職員（福山市立学校）	77 在学中（大学、大学院等の学生）		
23 臨時的任用職員（西部：小中学校）	88 その他（介助員、教育補助員、民間の 臨時的任用、派遣社員、アルバイト等）		
24 臨時的任用職員（芸北：小中学校）	99 無職（令和7年4月以降全く職に就いていない者）		
25 臨時的任用職員（東部：小中学校）			
26 臨時的任用職員（北部：小中学校）			
27 臨時的任用職員（他県の公立）			
28 臨時的任用職員（その他（国立、私立））			
			西部 呉市、竹原市、大竹市、東広島市、廿日市市、江田島市、府中町、海田町、熊野町、坂町、大崎上島町
			芸北 安芸高田市、安芸太田町、北広島町
			東部 三原市、尾道市、府中市、世羅町、神石高原町
			北部 三次市、庄原市

(61) 主な校務分掌・担当教科等

これまでの勤務校（臨時的任用、非常勤、会計年度任用等、任用形態は問わない。）における主な校務分掌・担当教科等を入力してください。学校での勤務がない場合は入力不要です。（入力例：生徒指導部、教務部）

(62) 賞罰の有無

過去に懲戒処分等を受けたことがあれば「あり」を、ない場合は「なし」を選択してください。

(63) 賞罰の内容

(62) 賞罰の有無で「あり」を選択した場合、その年月日、事項、理由等を必ず入力してください。

(64) 休職等

これまでの職において、休職、病気休暇、育児休業等の期間があれば、その期間（開始年月、終了年月）及び理由を入力してください。（入力例：平成25年6月/平成26年3月育児休業）

(65) 臨採・会計年度任用の希望

令和9年度広島県・広島市公立学校教員採用候補者選考試験において、採用候補者名簿に登載とならなかった場合、広島県又は広島市において臨時的任用職員又は会計年度任用職員として任用されることを希望するか、希望しないか、該当するものにチェックを入れてください。

(66) 教員採用試験説明会への参加

今年度実施の教員採用試験説明会に参加した場合は、参加した会場を選択してください（選考に影響することはありません。）。

選択リスト									
広島西部 1・2 （アステール プラザ）	広島中部 （東広島市 市民文化 センター）	広島東部 1・2 （しまなみ 交流館）	愛知	奈良	大阪2 （大阪市立青少 年センター）	岡山1 （岡山国際交流 センター）	徳島	福岡	在籍大学の 学内説明会
広島西部 3・4 （西区民文化 センター）	広島北部 （三次庁舎）	東京	京都	大阪1 （大阪市立総合 生涯学習 センター）	兵庫	岡山2 （倉敷市民会館）	愛媛	オンライン	

(67) 出願のきっかけ

出願のきっかけとなった媒体、説明会等について、該当するものをきっかけとなった順に3つまで選択してください。

選択リスト	
広島県・広島市教員採用試験説明会	広島県・広島市教員採用試験インタビュー動画
広島県・広島市教員採用試験パンフレット	広島県・広島市SNS
広島県・広島市教育委員会ホームページ	テレビ・ラジオなどのメディア
先輩からの声かけ	就活サイトやイベント
広島県「出前講義」・ひろしま未来教師セミナー	その他
大学訪問・説明会	

E 宣誓・申込

(68) 大学3年次等の確認（一般選考【大学3年生等チャレンジ受験】で受験する者のみ入力）

現在、大学3年次等で、令和9年度中に卒業する見込みであるかどうかについて、選択肢のいずれかにチェックをしてください。

(69) 宣誓・申込

(1)～(6)の各号の内容を確認の上、各号のいずれにも該当していないかどうかについて、選択肢のいずれかにチェックをしてください。

(1) 拘禁刑以上の刑に処せられた者

(2) 教育職員免許法第10条第1項第2号又は第3号に該当することにより免許状がその効力を失い、当該失効の日から3年を経過しない者

(3) 教育職員免許法第11条第1項から第3項までの規定により免許状取上げの処分を受け、3年を経過しない者

(4) 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

(5) 平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている者（心身耗弱を原因とする者以外）

(6) 令和8年12月25日までに施行予定の学校設置者等及び民間教育保育等事業者による児童対象性暴力等の防止等のための措置に関する法律（令和6年法律第69号）第2条第8項に規定する特定性犯罪事実該当者

F 自己アピール・教職実績報告

※ グローバル人材を対象とした特別選考【外国人留学生等】で受験する場合は、自己アピールの英語での入力を可とします。

(70) 自己アピール・教職実績報告1（一般選考【大学3年生等チャレンジ受験】で受験する者以外が入力）

該当する題について、800字以内で自由に入力してください。

【特別選考（臨時的任用）以外の志願者】

次の選択肢から一つ選んだテーマについて教員になって特に実践したいこと

社会に開かれた教育課程 主体的・対話的で深い学び 情報機器の活用 個に応じた指導

【特別選考（臨時的任用）の志願者】

広島県又は広島市の教育の方向性を踏まえ、あなたが所属校で課題解決に取り組んだ具体的な事例

(71) 自己アピール・教職実績報告2（一般選考【大学3年生等チャレンジ受験】で受験する者以外が入力）

該当する題について、400字以内で自由に入力してください。

【特別選考（臨時的任用）以外の志願者】

これまで力を入れて取り組んだことや自己アピールなど

【特別選考（臨時的任用）の志願者】

上記「自己アピール・教職実績報告1」で記載した取組事例の成果と課題